

赤潮情報第19号

(八代海:シャットネラ、コクロディニウム警報 続報)

(カレニア注意報 続報)

熊本県水産研究センター 浅海干潟研究部

TEL0964-56-2613 FAX56-4533

シャットネラが76細胞、コクロディニウムが180細胞確認されており、引き続き警戒が必要です。

本日、熊本県と漁業者グループが調査したところ、シャットネラ属が海水1mL 当たり**最大76細胞**、確認されました。コクロディニウムは**最大180細胞**、確認されています。カレニアも**最大21細胞**、確認されており、海況によって、さらに増殖する可能性があります(詳細は下図を参照してください)。

これらの種は有害で、魚介類がへい死することがあります。周辺海域で魚介類の養殖、蓄養等を行っている方は、海の色の変化や養殖魚等の状態に十分注意するとともに、餌止め等の対策を行ってください。

※数字は水深0m, 5m, 10m層の海水1mL 当たりのシャットネラ属の細胞数です。【採水時刻】
()の数字はコクロディニウム ポリクリコイデス。[]の数字はカレニア ミキモイ。

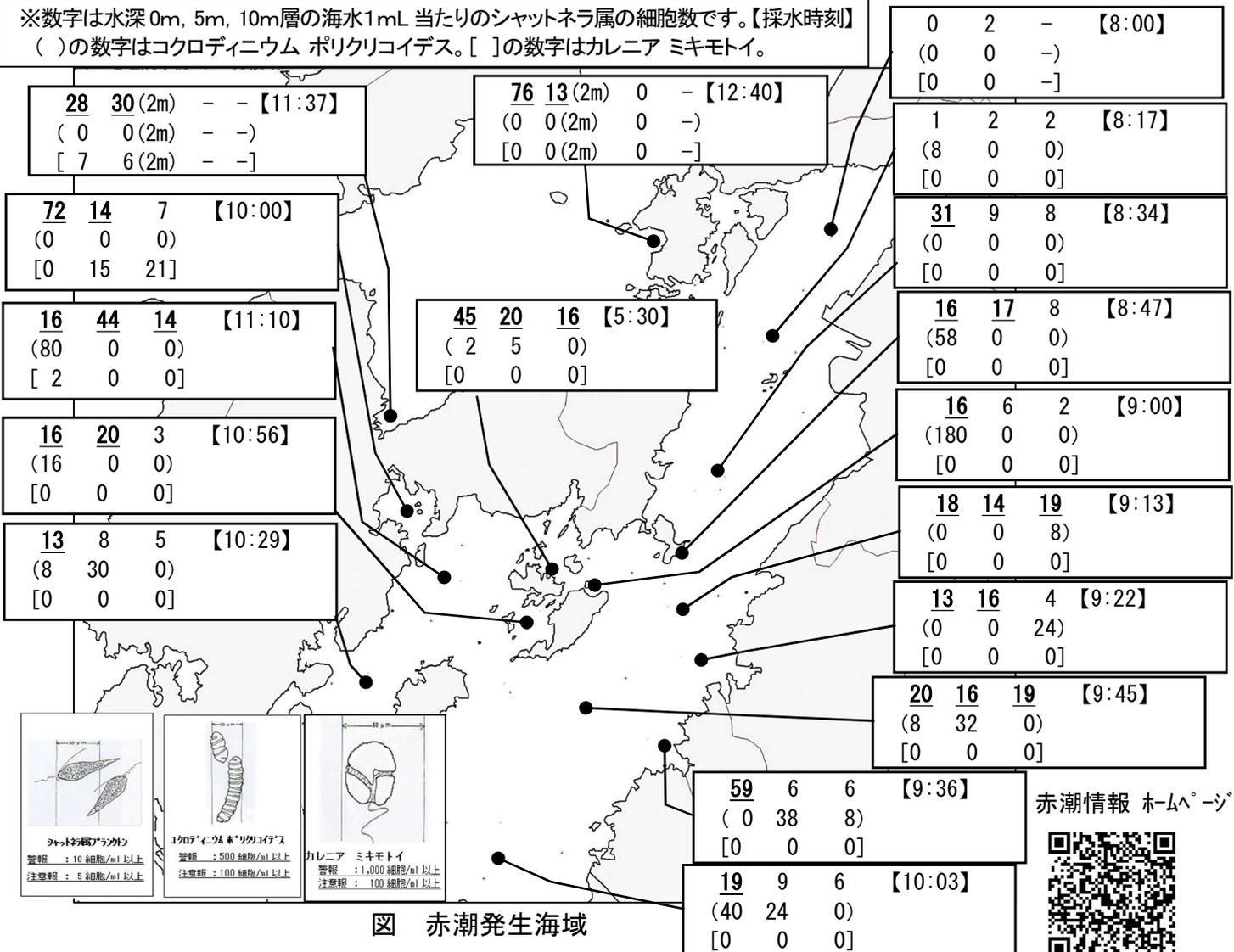


図 赤潮発生海域

調査結果については、赤潮情報 ホームページや赤潮ネットでも確認できますので、ご利用ください(ホームページの更新に時間を要する場合があります)。

赤潮情報 ホームページ <https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/95/1794.html>

赤潮ネット https://akashiwo.jp/public/kaikuInit.php?qkaiku_id=1&sid=1

赤潮情報 ホームページ



赤潮ネット

